（別紙）

現地で取材する際の配慮事項

・ 野生生物を扱う作業のため、予定時間どおりとならないことがあるかもしれませんが、予めご了承願います。

・ コウモリボックス内の門扉より奥には、コウモリが搬入されてからは入場できませんので、指定時間内に取材をお願いいたします。

・ コウモリボックス内の門扉前でコウモリ個体の標識作業を実施しますが、その取材は可能です。門扉前までは入場可能です。

・ 希望に応じて目屋ダム仮排水トンネル孔口までご案内いたしますが、目屋ダム仮排水トンネル跡内部の生息状況の取材は、コウモリ類が覚醒・攪乱する可能性があるため入場を禁止いたします。

・ 移転作業終了後に現地にて、津軽ダム工事事務所副所長、コウモリ専門家向山先生による記者会見を予定します。ただし、作業状況によっては開始時間が遅れることが予想されますので、あらかじめご了承願います。

・ 現地でヘルメットは貸与しますが、防寒具、長靴は各社用意して下さい。

移転先イメージ

